

松が丘園 通信 3年10月号

令和3年10月1日発行・vol.45
社会福祉法人相模原市社会福祉事業団

- ❖この通信は、障害者支援センター松が丘園で行う事業の情報をお伝えしています。
- ❖事業団ホームページには、この通信の他、各事業の詳細を掲載していますので、こちらも合わせてご覧ください。
www.sagamihara-shafuku.or.jp/matsugaokaen/mtgk-news.html

福祉研修センター

福祉研修センターで開催する研修につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、原則として、Zoom等を活用したオンラインや、動画配信の方法で実施しています。

なお、オンライン操作が不慣れな方等に向けては、オンライン研修の受講前に、デモンストレーションを行う等の取組みを行っています。

更に、今年度の新たな取組みとして、「オンライン研修・講座の企画」に関する研修を実施しています。これは、障害福祉サービス事業所等の職場内で、オンライン研修・講座を企画する方に向けた研修です。今年度は、令和4年2月末までの期間に、随時、申込みを受けることとしていますので、よろしくお願ひいたします。



【 オンライン研修受講の様子 】

また、10月以降に実施する主な研修は以下の通りです。詳細は「研修情報定期便」または事業団ホームページをご覧ください。

<10月以降に実施する主な研修>

- 「ソーシャルワークの基礎」
日時：10月12日(火) 14:00~16:00
講師：松本葉子氏 (田園調布学園大学)
- 「摂食について (応用編)」
日時：11月19日(金) 17:30~19:30
講師：弘中祥司氏 (昭和大学)

- *すべて Zoom等を活用したオンライン研修です。
- *Zoom等のオンライン操作方法に不安がある方等に向けて、事前のデモンストレーションを行います。



【 瀏野辺公園の彼岸花が見ごろを迎えています・9/21 】

障害者支援センター多機能型事業所

障害者支援センター多機能型事業所の生活介護事業では、7月26日(月)から30日(金)の期間中、「オリンピックを楽しむ」という主旨のもと、「松リンピック」という活動を行いました。



【 砲丸投げをイメージした風船投げの様子 】

具体的な競技としては、「ボッチャ」「重量挙げ (お題で用意した物の重さを予想し、その誤差を競う競技)」「砲丸投げ (砲丸に見立てた風船を投げて、その距離を競う競技)」「円盤投げ (円盤に見立てた紙皿を投げて、その距離を競う競技)」の4つの種目を行いました。

利用者の方は1週間を通じて各種の競技を行い、メダル獲得を目指して競い合いました。いずれの競技も白熱する様子が見られ、全ての利用者の方がメダルを獲得することができました。



【 メダルを獲得し、充実の笑顔です 】

地域障害者施設支援事業

<受注作業紹介事業>

地域障害者施設支援事業では、市内の障害者団体等への支援の一環として、受注作業の開拓や紹介を行っています。具体的には、民間企業や行政機関から発注依頼があった作業を、受注希望がある市内の障害福祉サービス事業所等へ情報提供を行うというものです。

これまでに依頼があった主な作業としては、除草作業、印刷業務、パソコン入力業務、各種記念品の制作、文書等の封入作業、パン・焼き菓子等の食品製造作業等があげられます。こうした作業の紹介を通じて、障害福祉サービス事業所における自主製品の更なる販路拡大を図るとともに、利用者の工賃アップを目指しています。

コロナ禍という厳しい状況ではありますが、8月には市内緑区の三井地区にある、市消防局の訓練場の除草作業の開拓を行い、その作業を、就労継続支援B型事業所として活動を行っているレインツリー上溝事業所につなぐことができました。今後も、こうした取組みを通じて、市内の障害者団体等への支援を進めていきたいと考えています。



【除草作業の結果、瞬間にきれいになりました】

<工賃アップセミナー>

地域障害者施設支援事業では、今年度の新たな取組みとして、就労継続支援B型事業所及び地域活動支援センターの職員の方に向けて、「工賃アップセミナー」を3回実施しました。

5月29日(土)は、「これからの生産活動を考える」をテーマに、全国手をつなぐ育成会連合会の又村あおい様を講師にお招きし、報酬改定における就労継続支援B型事業の位置付けや、工賃アップのポイントを学びました。

7月9日(金)は、「工賃アップを推進するためには～先進的な事例を通じて、組織での取組みを学ぶ～」をテーマに、ワークショップ・SUNの佐々木雅子様を講師にお招きし、生産活動の実践や組織内での取組み等を紹介していただきました。

8月3日(火)は、「新たな販売方法を考える～ネットショップ開設に向けて先駆的な事例から学ぶ～」をテーマに、TOMO市(「きょうされん」が運営するネットショップ)のご担当者から、実際のネットショップ開設までのプロセス等を学びました。

3回シリーズの結果、合計で51名の方の受講があり、アンケートの結果等からは、好評をいただくことができましたので、次年度も、引き続き開催する予定です。また、10月以降、市内の各区で「生産活動に関する情報交換会」を開催いたします。その際は、次年度のテーマを検討いたしますので、ぜひご参加ください。

基幹相談支援センター

基幹相談支援センターでは、9月27日(月)に障害者虐待防止・権利擁護研修(福祉従事者向け研修)全4回シリーズの第1回目の研修「障害者虐待防止法の理解(講師:武居光氏、社会福祉法人青丘社)」を、Zoomによるオンライン(2回目以降も同様)で開催しました。

なお、今後の具体的な内容や日時等は以下のとおりですので、多くの方々の参加をお待ちしています。

- 「現場職員のためのメンタルヘルス」(定員50名・先着順)
日時:10月22日(金) 17:30~19:30
講師:川口智子氏(健康カウンセラーNOL)
- 「事例検討会」(定員25名・先着順)
日時:11月26日(金) 18:00~20:00
講師:海老沢祐次氏(社会福祉法人県央福祉会)
- 「他事業所の取り組みを知る」(定員25名・先着順)
日時:12月17日(金) 14:30~16:30
講師:相模原市内の福祉事業所職員

障害者を対象としたワクチン臨時接種会場

障害者支援センター松が丘園は、障害特性等により、多くの人が集まる集団接種会場での新型コロナウイルスワクチン接種が困難な方を対象とした、専用の臨時接種会場として活用されています。

第1回目は9月8日(水)で、10月13日(水)までの毎週水曜日(予約受付は終了しています)が接種日となっています。

今後も、こうした取組み等を通じて、障害のある方への支援を行っていききたいと考えています。



今年度の松が丘園祭について

今年度の松が丘園祭～銀河の森フェスタ～につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、集合形式のイベントは実施せず、オンラインで参加可能となるイベントや、動画配信を中心とした内容で開催することとしています。

なお、10月の1か月間を松が丘園祭月間と位置付けて開催する予定ですが、詳細につきましては、当事業団ホームページをご覧ください。

休館日のお知らせ

11月13日(土)・14日(日)は、定期清掃による休館日となります。松が丘園のすべての事業がお休みとなりますので、ご注意ください。

◆松が丘園通信3年10月号をお届けしました。次回は12月です。